

地域の皆様の健康とより良い病院をめざして

山陽小野田市民病院 から こんにちは

特集

おてんとうさまの話

2025

9

vol.78



令和6年度 第77回山口県学校美術展覧会 優良作品

「うちの畑 2024」

山陽小野田市立厚狭中学校 3年（受賞時） 藤田 琉愛さん

病院の理念

誠実 公正 連携

基本方針

- ・親しみやすく、思いやりのある医療を誠実に行います。
- ・全人的かつ専門的で、良質な医療を行います。
- ・患者さんの気持ちと権利を尊重し、心温かい療養環境を提供します。
- ・市民病院としての使命を自覚し、患者さんのニーズに適切にお応えします。
- ・保健・医療・福祉・介護の連携を推進します。

山陽小野田市民病院

〒756-0094 山陽小野田市東高泊 1863-1

TEL(0836)83-2355 FAX(0836)83-0377

E-mail : med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp

ホームページ : <https://sanyo-onoda-city-hosp.jp/>



特集

おてんとうさまの話

山陽小野田市民病院

精神科 土生 建介



最近の明るい話題はなんと言っても大リーグのお二人の話ですよ。

日本人として初めて殿堂入りを果たしたイチローさんは、移籍前も移籍してからもその道のプロの様な方々からあんな貧弱なからだでは大リーグでは通用しないと酷評されていました。でも蓋を開けると魔術師のようなバッティングやフィールディングで米国人も日本人も熱狂するほど大活躍されあの打席に立つ武士を思い出させる所作はみな脳の裏に焼き付いていますよね。

大谷さんは毎日のようにTVで取り上げられ、素晴らしい数々の記録を打ち立ててきました。その全てが日本人としての誇りを感じさせてくれますが、彼のもつ精神面の素晴らしさも日本人にはとても大きな感激を与えてくれています。自チームだけでなく相手チームや審判からさえ暖かく迎え入れてもらい人間としての素晴らしさを褒められていることでそれがわれわれの同胞愛と誇りを感じさせてくれる気がします。

彼らだけでなく、最近、日本人としての喜びや自己肯定感を感じさせてくれるのは、海外からの旅行者たちが日本のおもてなしや社会のルールを守り落とし物が届けられる国民性や街をきれいに保つ慣習を美德として驚かれ日本人らしさとして評価されていることを聞くと日本人って凄いだろうって思い嬉しくなっちゃいますよね。



でも、日本がこんなになってきたのは最近のことで、ぼくが子供の頃は街にごみが散乱し道に痰やつばを吐く人は普通にいましたし、立小便もあちこちで見かけました。海外旅行では欧米や東南アジアで「ノーキョー」の悪い噂は世界的に有名でしたがこれらは今では完全に過去のものになっています。

日本人の美意識や環境意識が変化してきたのですがその背景には経済の復興発展と「おてんとうさまが見ている」と言う道徳観や平等意識があり万物に神が宿ると言う畏敬の念が関与しているのは間違いない気がします。

日本は素晴らしい国で素晴らしい民族であると思いますが一方で心配な現象が起こっています。ひとつは常識が通じない外国人との付き合い方です。今後外国人は増え続けるでしょうが今のままではトラブルが増え、理解しあえない衝突が、日本人としての誇りも平穩さも傷つくがしているのです。歴史的に我々の中にも長い差別や排除の問題があります。かなり変化してきたとはいえまだ根深く残っているのも事実です。現在の様々な外国人との問題が、われわれのもつやさしさや善意を恨みつらみに変えて行くのが心配なのです。こどもたちのいじめや学歴格差、貧

富の拡大も外国人問題に通ずる部分を感じています。不満ややりきれなさを感じている人は、いまだに、俺だけ、お金だけと言われる風潮に染まっていきやすいのです。



今一つ気になるのは無差別殺人犯の誰でも良かったと言う動機です。これは日本人が持

ってきた村社会や同族意識の中ではあり得ないわが身勝手すぎる感覚です。わが身勝手な人物は歴史上沢山いたことがわかっています。然し、それを前面に出すものは居ませんでした。その根底には恥の文化があります。その恥すらなくなってきた現代日本の社会が心配なのです。恥の成立には所属する社会の一因としての意識があります。現代社会ではこれがなくなり人間関係の絆を結ぶ共通感覚が失われているのです。他者を思いやりたりギリギリのところまでつながりを感じる感覚が失われてきたのです。

日本人の多くのこころのうちに「鬱感情」があるという人が居ます。これは社会の中の差別や格差や貧困や希望の無さから生じていると言われています。少子化は先進国全体の悩みですがこれは社会の基盤を支える年齢層にゆとりがないことの表れでもあります。同時に高齢化が進みその医療費や福祉費の増加が世代間の葛藤を引き起こしています。

先進国の中では、政治的に右傾化と呼ばれる流れが生じ宗教だけでなく移民や正規と非正規労働と言う問題を生み出して経済格差が確定しつつあります。

OECD諸国の中で、「困っている人を政府が助けるべきかどうか」というアンケートが行われたことがあります。多くの国で助けるべきと言う答えが8割を超えて居ました。

G7と呼ばれる先進国では9割近くがイエスと答えています。自立を貴ぶ米国では助けるべきでないと言う人が2割を超えていました。それ以上に「政府は困っている人を助けるべきでない」と答えた国があります。G7の中で一番多くの国民が政府は助けるべきでないと答えたのは「日本」でした。4割以上の国民が困っている人を政府は助けるべきではないと答えたのです。イチローさんや大谷さんに感激し誇りに思い、おもてなしや社会正義や公共道德を大切にする日本人が困っている人に抱く気持ちがあんなであるとは意外というよりほかありません。

いろいろな説明が成り立つでしょうが僕はここに日本人らしさの一端を感じます。日本人は実直で正義感が強くやさしい半面、情報を検証したり疑ったりする教育は不得意です。流されやすい国民性は人の良さでもあります。騙されやすく激高しやすい側面もあります。経済が難しい状況になり、外交も従来の流れを断ち切る動きが加速し、外国人が増え、不

安定要素がますます加速するわが国でわれわれ日本人が日本人らしさを保つために何が必要か。それを考える時代になっている気がするのです。

僕はそれを「おてんとうさまが見ている感覚」だと思って居ます。この感覚はキリスト教やイスラム教などの絶対神ではなく「八百万の神」に支えられた民間信仰から派生したもので神道よりも広い感覚を持つ日本人の日本人らしさを支える精神的支柱だと思うのです。これを金科玉条にしようという話ではありません。やわらかに思いついた時感じた時に「おてんとうさまに顔向けができるよう」に意識していこうと言う話なのです。気付いた時に声をかけてあげる。少し手を貸してあげる。挨拶をする。譲ってあげるなどなんでもいいのです。出来る時にちょっとしたことをしましょうって話でした。

朝起きておてんとうさまに一礼しますが嬉しい一日を過ごしたいものですね。



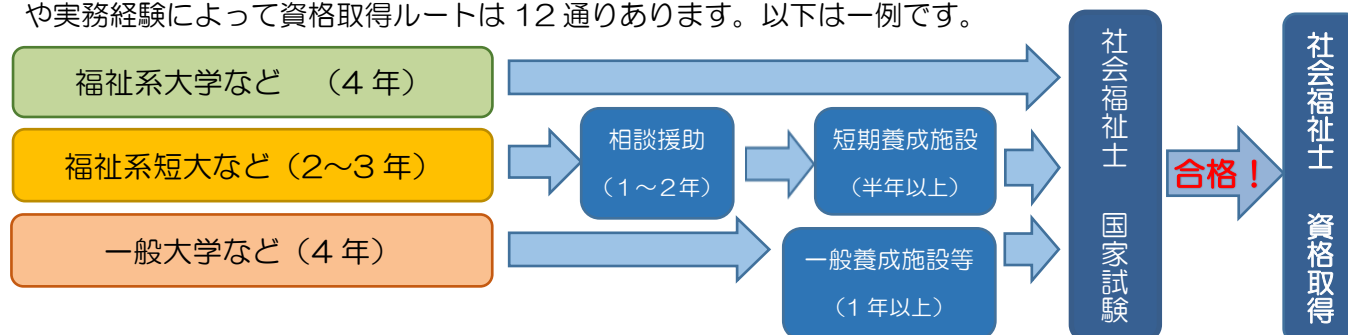
社会福祉士とは・・・

高齢者、障がい者、病気や経済的な問題を抱える人など、様々な理由で日常生活を営むのが困難な人たちに対して相談に乗り、必要な支援を提案したり、福祉サービスや医療機関と連携したりする仕事です。

病院で活躍する社会福祉士は、患者さんやご家族が抱える経済的、心理的、社会的な問題の解決を支援します。

社会福祉士になるには・・・

福祉系の大学や短大、専門の養成施設などを卒業・修了し、国家試験に合格する必要があります。学歴や実務経験によって資格取得ルートは12通りあります。以下は一例です。



直撃インタビュー（社会福祉士 須藤さんに聞いてみよう）

Q：社会福祉士を目指したきっかけは？

A：介護福祉士を目指していましたが、その実習先で社会福祉士の方と出会い、患者さんやご家族の思いを受け止め、他職種へ伝え支援していく姿を見て、社会福祉士を目指すことにしました。



Q：市民病院ではどんな仕事をしていますか？

A：入院患者さんや外来患者さんの医療や福祉の相談業務を行っています。当院では各病棟に担当の相談員を配置しており、退院後の生活について一緒に考え、お手伝いさせていただいています。退院に向けて介護保険制度の説明をしたり、在宅サービスの調整や施設入所などの相談を行政や各事業所と協力・連携して行っています。



Q：社会福祉士をしていて良いところ、大変なところは？

A：患者さんやご家族と沢山お話しさせていただく中で、人生の先輩として様々な経験やお知恵をいただく機会も多く、日々、人生勉強をさせていただいています。大変なところは、各種制度が社会の変化に応じて頻繁に改定されており、医療だけでなく高齢者福祉、障がい者福祉など、多岐にわたる分野に精通していなければならないことです。そのため、私たちは常に自己研鑽を行い、最新の情報で患者さんやご家族の支援を行うよう努力しています。



Q：今後の目標や夢はありますか？

A：社会福祉士という職業を知らない方が、まだまだ多いのではないかと思います。病院には医療や福祉の相談ができる仕組みがあることを皆さんに知っていただけるよう、患者さん1人1人のご支援を精一杯させていただきたいと思っています。

Q：これから社会福祉士を志す学生さんへ一言お願いします。

A：色々な不安や悩みを持った患者さんやご家族にとって、力になれる重要な職種の1つです。ぜひ頑張って社会福祉士を目指していただけると嬉しいです。

かからつけ医紹介

いとう眼科クリニック

院長 伊藤 忍 先生

山口大学を卒業後、大学病院や関連病院勤務を経て1998年（平成10年）に縁あってこの地に開業いたしました。白内障や緑内障、結膜炎、斜視などの眼科一般診療や眼鏡ならびにC1処方を行っております。病気や治療についてはわかりやすい言葉で十分に説明を行い、患者さんと相談しながら治療を進め、また目に関する質問にも出来る範囲でお答えするように心がけています。当院では手術は行っていないませんが、大学病院や近隣の病院とも密に連携しており、必要な時にはよく相談したうえで最もふさわしい病院へ紹介しております。眼科では診断のために他の診療科に比べて、様々な検査が必要になります。その検査結果をもとに診断・治療を行うチーム医療です。そのため検査に携わるスタッフは、スキルアップに、日々努力しています。受診された方が単に病気を治すだけではなく来て良かったと思っていただけるよう「明るく、やさしく」がモットーのスタッフ一同が笑顔でお迎えいたします。

いとう眼科クリニック

所在地 山口県山陽小野田市日の出2丁目9-22

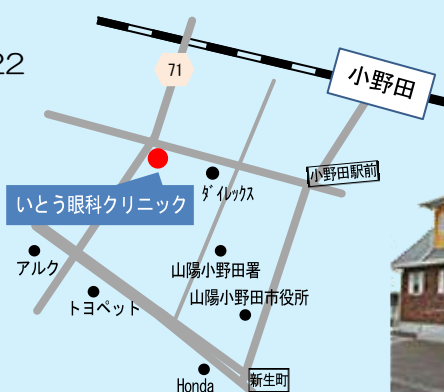
電話番号 0836-81-1166

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
14:30~17:30	●	●	●	△	●	△

〔休診〕木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

混雑する時間帯

月曜日～金曜日	午前	9:00～10:00
月・火・水・金	午後	17:00～17:30
土曜日	午前	9:00～12:00



Topics①

高校生の「1日ナース体験」を開催しました

看護師を目指している・興味があるという高校生の皆さんを対象に8月8日（金）に、「1日ナース体験」を開催しました。今年度は6名の参加がありました。

当日はスクラブに着替え、車椅子・ストレッチャーでの移動、寝たまま測定できる体重測定、血圧測定・心電図モニターの装着体験や手術室と化学療法室の見学を行いました。その他、高校生の皆さんと年齢の近い3年目と4年目の先輩看護師と交流の時間を設けました。

参加した高校生の皆さんから「初めて患者さんの視点を体験し、声かけの大切さを知ることができた」「手術室に初めて入ったので良い経験になり、もっと看護師になりたいと思った」「看護師の仕事を具体的に知ることができ、未来についてイメージができるようになった」などの感想が聞かれました。

この体験が看護師になる夢を描ける機会となり、将来、看護の現場でお会いできることを楽しみにしています。



訪問看護ステーションを開設し3年目を迎えて

山陽小野田市訪問看護ステーション 管理者 高田真理子



日本の医療政策が病院中心から在宅医療へとシフトチェンジしていく中、当院でもそのニーズに応えるべく、令和5年9月1日に病院敷地内に訪問看護ステーションを開設いたしました。早いもので、この9月1日に3年目を迎え、年々利用者さんの数も増加傾向にあります。これもひとえに当院の医師・スタッフのみならず、開設当初からご協力いただいている地域のクリニックの先生方や、介護・福祉サービス担当者の皆さまのご理解とご協力があったからこそ、心より感謝申し上げます。

訪問看護師は、地域で暮らす全ての方が、病気や障害を持ちながらも住み慣れた場所で、「その人らしい生活」を送れるように、医療と生活の両面から支援することを役割としています。例えば、入院治療を終え退院される患者さんの中でも、退院後も継続的な医療的支援が必要ではありますが、独居やご家族の支援が難しいなど、課題を抱えておられる方や、病院受診だけではフォローが難しく自宅でも専門的な観察が必要な方、また人生の最後を家族に囲まれ自宅で過ごしたいと望まれる方など、利用者さんそれぞれの状況・病態にあった支援を、退院前から多職種と連携・協働し円滑な支援につなげています。

主なサービス内容は、医師の指示に従い定期的に訪問し、病状観察や点滴の実施、食事、入浴、排泄などの生活・清潔援助、薬の管理などを行っています。病状悪化時には、速やかに主治医へ報告し、必要に応じて医療的処置や、入院治療へつなげるなど24時間迅速な対応を行っています。私たち訪問看護師は、利用者さんだけでなく、ご家族の心の支えになれるよう、「気持ちに寄り添う支援」を心がけています。一方で、訪問時に利用者さんやご家族からいただく温かいお言葉や笑顔に、私たちはいつも励まされ、支えられています。

これからも地域と医療をつなぐ「架け橋」となり、地域社会に根付く訪問看護ステーションとされるようスタッフ一同精進してまいります。

今後とも、山陽小野田市訪問看護ステーションを何卒宜しくお願い申し上げます。



参加者から好評！当院内科医の教養講座

8月12日、須恵地域交流センターにて教養講座が開催され、当院の内科医である矢賀局長が生活習慣病をテーマに講演を行いました。48名の参加者が集まり、笑いや受講者との掛け合いもあり、終始和やかな雰囲気でした。赤崎から参加された女性は、「(講演内容に) 当てはまることも多かった。また参加したい。」と話されていました。この日は、他に2つの施設とオンラインでつなぎ、LIVE 配信も行われました。



お知らせ

アンケートへのご協力をお願い



この度、当院では広報活動の充実を図るため、アンケートを実施させていただくことになりました。皆さまからの貴重なご意見は、今後、当院の広報活動の企画・運営・改善に役立たせていただきます。

お手持ちのスマートフォンで下記 QR コードを読み込むと、5分程度でご回答いただけます。頂いた回答は統計的に処理され、個人が特定できる形で利用することはございません。なお、このアンケートは1台のスマートフォンで複数回の回答が可能です。

皆さまの声が当院の未来を支え、より豊かな地域医療を築くための一助となります。

一人でも多くの方のご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



アンケート QR コード

※回答期限：2025 年 12 月 31 日

アンケート URL：<https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/K5xLQ4aZ>

今月の生花

毎週病院玄関ロビーにて生け込みをしていただいています。

池坊 彩の会



花材名 ケイトウ、ヒマワリ
ハイブリット、ジャガ
撮影日 8月19日

山陽小野田市民病院診療日程表

(令和7年9月1日現在)

の医師は要予約

※外来受付時間（初診 11:00 まで／再診 11:30 まで）外に受診を希望される際は、必ず来院前にお問い合わせください。

診療科名		月	火	水	木	金
内 科	一 診	小林正和 (循環器)	矢賀 健 (糖尿病・内分泌)	小林正和 (循環器)	小林正和 (循環器)	矢賀 健 (糖尿病・内分泌)
	二 診	山口大学医師 (膠原病)	山内由里佳 (消化器)	時山 裕 (消化器)	今井智子 (糖尿病・内分泌) ☆山崎隆弘 (午後・肝臓外来)	山口大学医師 (膠原病)
	三 診	☆平野綱彦 (午後1時30分～呼吸器)	☆河村 篤 (循環器)	☆伊藤千与 (午前・呼吸器)	山口大学医師 (午前・循環器) ☆平野綱彦 (午後・呼吸器)	山口裕樹 (消化器)
	四 診	時山 裕 (消化器)	山本普隆 (循環器)	山本普隆 (循環器)	時山 裕 (消化器)	山口大学医師 (循環器)
	五 診	酒井康平 (糖尿病・内分泌・血液)	☆豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液)	☆豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液) ☆湯尻俊昭 (第2・4水曜日午後・血液)	酒井康平 (糖尿病・内分泌・血液) ☆河村 篤 (午後2時～・循環器)	山本普隆 (循環器)
外 科	一 診	大樂耕司	藤岡顕太郎	大樂耕司	藤岡顕太郎	工藤淳一
	二 診 8:30 - 9:00 11:00 - 11:30	工藤淳一	末廣祐樹	工藤淳一	末廣祐樹	大樂耕司
	午 後 13:00 - 17:00	☆田中俊樹 (呼吸器外科外来)				
整 形 外 科	一 診	脇阪敦彦	前田 崇 (新患)	☆西田周泰 (14:00～15:30・新患)	脇阪敦彦 (新患)	前田 崇 (新患)
	二 診	叶原亜紅 (新患)	叶原亜紅 (新患)	☆柿並康太郎 (AM・新患)	前田 崇	叶原亜紅
泌 尿 器 科	一 診	山本義明 (新患)	山本義明 (第2・4新患)	田原正則	田原正則 (新患)	山本義明 (新患)
	二 診	田中 萌 (13時～尿路結石外来)	田原正則 (第1・3・5新患)	☆山口大学医師 (新患)	山口大学医師	田原正則
麻 酔 科 (带状疱疹予防接種) 予約受付 月・火・木・金 10:00-11:00	疼痛外来	内田雅人	内田雅人		内田雅人	太田こなつ
	術前診察	太田こなつ	太田こなつ		太田こなつ	内田雅人
	緩和ケア 10:00 - 12:00		内田雅人			
産 婦 人 科 (午後受付) 新患・予約外受付 月・木 13:00-15:30 水 13:30-15:30	婦 人 科	村上明弘 更年期女性の健康ケア外来	田中結美子	☆藤田麻美	川崎ひとみ	村上明弘
	産 科	田中結美子	川崎ひとみ	村上明弘	住浪義則	田中結美子
		川崎ひとみ	住浪義則	住浪義則	村上明弘	住浪義則
	午 後	川崎ひとみ		当番医	田中結美子	
小 児 科 ※以下は予約制 ・乳児検診 ・予防接種	午 前 (受付時間) 9:00-11:00	☆村重皓斉	☆星出まどか	☆坂田恭史	☆橘高節明 (第1・3・5木曜日) ☆岡田裕介 (第2・4木曜日)	☆元永貴大
	午 後 (受付時間) 13:30-15:30	☆長谷川俊史 (第1月曜日) ☆山口大学医師 (第2・3・4・5月曜日)		☆兼安秀信	☆濱野弘樹	☆木村 献
眼 科	午 前	☆三國雅倫	☆徳久佳代子	☆原口愛子	☆徳久佳代子	☆徳久佳代子
	午 後 (受付時間) 13:00-15:00	☆三國雅倫				
耳鼻咽喉科	午 後 (受付時間) 14:00-15:30	☆橋本 誠	☆菅原一真	☆橋本智子	☆田原哲也 (第1・3木曜日)	
皮 膚 科	一 診	☆杉本紘子		☆浅野伸幸		
脳神経外科 (紹介・再診のみ)	一 診 (診療時間) 10:00-11:30		☆河野亜希子			☆岡 史朗
脳神経内科 (再診のみ)	午 後				☆西原秀昭	
精 神 科 完全紹介予約制	午 前					☆土生建介
歯科口腔外科 (初診・紹介のみ) 必ず歯科口腔外科で 予約をお取り下さい	(新患受付時間) 8:30 - 11:00	福田てる代 栴田晃成	栴田晃成	栴田晃成	福田てる代 栴田晃成	栴田晃成
	14:00 - 15:00	福田てる代 栴田晃成	☆梅田浩嗣 (手術患者のみ)	栴田晃成	福田てる代 栴田晃成	栴田晃成
禁煙外来 完全予約制	午 後 13:30 - 14:30	篠崎文彦				
健診センター 完全予約制	一 診	☆植田浩平	☆田中義人	今井智子	☆田中義人	☆植田浩平
	二 診	篠崎文彦	藤井康彦	篠崎文彦	藤井康彦	篠崎文彦

お問い合わせ：山陽小野田市民病院 総務課

☆非常勤医師

Tel 0836-83-2355 Fax 0836-83-0377 E-mail : med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp